

木材加工業での生産革新

ー セル生産、IoT改善、そして ー

株式会社長谷川萬治商店 副社長 長谷川 泰治氏

我が国の森林・林業に対しては、木材の安定供給や雇用の創出、地球温暖化対策の推進など様々な期待が寄せられていますが、林業経営の採算性の悪化等により森林所有者の施業意欲が低下しています。

採算性の回復に向けては、木材生産・加工、流通の生産性の向上による低コスト化が求められています。高性能林業機械の導入、加工場の大規模化など様々な取り組みが進められてはいるものの、生産性の伸びは低位に留まっており、更なる改善に向けた取り組みが期待されています。

平成31年3月の月例研究会は、株式会社長谷川萬治商店の長谷川泰治氏をお迎えします。プレカット工場における2×4工法住宅用壁パネルの組み立てに「セル生産方式」を導入し生産性を高めている事例のほか、現場改善にIoTを導入し加工機の歩留改善や見える化を進めている事例を中心に、中小企業の木材加工業での生産革新活動についてご講演いただきます。

ご参加のみなさまとともに、製造業の生産改善のポイントや今後の更なる改善に必要な取組みの方向性等について、ディスカッションさせていただきたいと考えております。

～ 記 ～

□日 時：平成31年3月28日（木） 17時30分～（受付開始は17時00分～）

□会 場：東京大学農学部 フードサイエンス棟 中島ホール
場所の詳細は下記ホームページにてご確認ください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_07_14_j.html

□主 催：木材利用システム研究会

□定 員：80名（定員になり次第、締め切らせて戴きます）

□参加費：会員は無料、非会員は3,000円

情報交換会は実費（3,000円）を戴きます。会場準備の都合上、申込期限日以降のキャンセルはご容赦戴けますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。

□申込期限：平成31年3月21日（木）

□申込方法：当研究会ホームページ（<http://www.woodforum.jp>）からお申し込みください。

木材利用システム研究会事務局：（高橋、長坂、後藤）
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟438室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506
FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp